

5番 内田俊和 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 豊後大野市の観光事業は大丈夫ですか。</p>	<p>① 一般社団法人里の旅公社は発展的に観光協会を解消して設立をした団体ですが、観光協会が担ってきた観光振興はもとより、本市の「名物・名産」の開発・企画・営業により「豊後大野ブランド」の確立を目指しますという平成27年第1回豊後大野市議会定例会の施政方針での説明と現実の違いがありますが、どの程度目的と違いを感じていますか。</p> <p>② 補助金団体の補助金の支給のあり方はどのようにルールが決められていますか。余剰金のできるような補助金の支給は良くないと思うが。</p> <p>③ 公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣は派遣等に関する法律、また豊後大野市の派遣等に関する条例に基づいて人事処理されていると思いますが詳しく状況をお尋ねします。</p> <p>④ 豊後大野市の観光の展望は民間であればどのような観光団体でも補助金を助成しますか。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>
<p>2 学校給食共同調理場調理業務の外部委託について。</p>	<p>① 関係者への周知は豊後大野市PTA連合会会議、学校給食運営委員会、校長・所長会議、教育委員会定例会だけで、一般PTA会員には周知はなされていない点は説明不足ではないですか。</p> <p>② 時代のニーズに対応した質の高い優れた学校給食運営の確保が期待できますという説明の片方で、行革の一環として民間にできるものは民間にとの考えと裏腹に、一般行政職員の人員確保が喫緊の課題ということは、現執行部は行政改革をするということは何もしなく任用替えて一般行政職員の確保にだけできればいいと説明をしています。一般行政職員も減らしていかなければ行革はできないと思うがいかがですか。一時的な余裕人事をしても問題解決になりません。安心、安全な学校給食を児童、生徒に提供することの方が任用替え人事の方より将来に大事ではないですか。</p> <p>③ 今回の議員研修で民営化した自治体での研修で上手にいかなくて弁当で過ごした現実を聞き、給食の調理員さんを公が確保して提供することが大事では。</p>	<p>教育委員長</p>	<p>①③ 教育長</p> <p>②総務課長</p>

17番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 畑地における土地利用状況について	<p>① 平成23年度にJTによる葉たばこ廃作奨励が実施され、4年余りが経過する中で廃作地等における土地利用の現状をどのように把握しているのか伺います。</p> <p>② 廃作農家等の畑地にあっては戦略品目である、かんしょや里いもを中心に奨励し、園芸振興を図っているわけですが、現況を踏まえ、今後畑地における農業振興をどのように図ろうと考えているのか見解を伺います。</p>	市長	市長
2 歩道の設置について	<p>大原三重の原線（県立農業大学校～踏切の間）の歩道が未設置であります。交通量も多く、直線道であり主要道路でもありながら、すき間状態にあるわけです。</p> <p>歩道完備の要望もあったとも聞いていますし、歩きたいが怖くて歩けないとの声も聞いています。市の見解をお伺いします。</p>	市長	建設課長

3番 赤峰映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 図書館の利用促進は	<p>① 利用者に親しみやすく、満足のいく施設としての役割は果たしているのか。</p> <p>平成28年度から平成32年度までの豊後大野市過疎地域自立促進計画に図書館建設事業が計画されているが、具体的にどのように計画しているのか。</p> <p>② 合併前、旧町村にあった図書館は現在どうなっているのか。</p>	教育委員長	教育長
2 地域振興協議会の今後の取組は	<p>地域コミュニティが弱体化して消滅の恐れがでてきている地域が今後多くなることが予想される。そこで、平成26年3月に策定された地域コミュニティビジョンを基に地域振興協議会が旧小学校区単位で発足された。現在、いくつの協議会があり、どのような活動をされているのか。</p>	市長	市長
3 第3次農業振興計画について	<p>現在、第3次農業振興計画を策定中と思うが、特に担い手対策は重要な柱と考えるが、第3次農業振興計画ではどのような対策を考えているのか。</p>	市長	農業振興課長

13番 高山豊吉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 図書館について	<p>(1) 利用について</p> <p>① 過去5年間の利用状況は。図書館、移動図書館、市外の人にも貸し出しているのか。</p> <p>② 過去5年間の蔵書冊数の推移は。</p> <p>③ 開架冊数は（ホールに出ているもの）。</p> <p>④ 年間購入雑誌数は。</p> <p>⑤ 貸出冊数は。</p> <p>⑥ 登録者数は。</p> <p>⑦ 来館者数は。</p> <p>⑧ 県立図書館や他市の図書館との連携は。</p> <p>(2) 休館日等について</p> <p>① 年間休館日は。県内他市の図書館と比べてどうか。また、祝日の開館はできないか。</p> <p>② 開館時間はどう捉えているか。</p> <p>③ 不要になった本の廃棄は、どのように行っているのか。</p> <p>(3) 今後について</p> <p>① 利用者の増加策は。</p> <p>② 豊後大野市図書館の抱える問題点をどう捉えているのか。</p> <p>③ 書架がかなりのスペースをとっているため、管内で閲覧する場所が少ない。</p> <p>④ 図書館の建て替え予定は（中央公民館跡地利用）。</p>	教育委員長	教育長

7番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 学校給食の調理業務は、民間委託ではなく市直営で</p>	<p>① 学校給食法の第8条「学校給食実施基準」と、第9条「学校給食衛生管理基準」の内容を伺う。</p> <p>② 調理業務の外部委託で「学校給食の安全・安心」や「食育を進める上で「生きた教材」としての役割」を継続するための方針を伺う。</p> <p>③ 調理業務の外部委託が偽装請負とならないために、次の4点はどのようにするのか、市の方針を伺う。</p> <p>ア) 献立、調理業務指示書、衛生管理基準等について。</p> <p>イ) 調理室、設備、器材、資材・食材等の提供方法について。</p> <p>ウ) 調理室、設備、器材等の保守及び修理の経費負担のあり方。</p> <p>エ) 食中毒等の事故が発生した場合の責任の所在について。</p> <p>④ 契約において、次の2点はどのようにするのか、市の方針を伺う。</p> <p>ア) 食中毒等の事故により、損害賠償が求められた場合。</p> <p>イ) 調理室、設備、器材、資材・食材等の契約。</p> <p>⑤ 市の外部委託方針が「適正な請負」かどうか、労働局に問い合わせるべきではないか。</p> <p>⑥ 11月13日議会全員協議会にて示された資料には、嘱託職員の扱いが記述されていないのはなぜか。どのような協議を行ったのか。</p> <p>⑦ 市の職員が民間の労働者に置き換わることは、(運営費の削減は、)すなわち消費者の購買力低下につながり、地域経済にはマイナスの影響となる。このことをどのように考えるか。</p> <p>⑧ 受託できる可能性がある業者は、今のところ市内には見当たらないとのことだが、委託料の一部とはいえ市外へ価値が流出することは地域経済にはマイナスの影響となる。このことをどのように考えるか。</p> <p>⑨ 受託業者は数年ごとに変わる可能性はあるのか。その場合、学校給食の安全・安心等はどのように維持するのか。</p>	<p>教育委員長</p>	<p>教育長</p>

9番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の宣伝PR、動き回る、飛び回る職員のトップセールス等について	<p>新築した市庁舎の見学、議会改革、議会基本条例について、介護保険制度の取組、インキュベーションファーム等を中心とした農業施策など……。我が市が取り組んでいる数々の事業のうち、他市や他県、他の地域に視察研修に行くこと、迎えること、職員はもちろん、我々議員も同様に多くなっています。</p> <p>その折に、いつもお互いの名刺の交換を行います。いろんな名刺がありますが、やはりインパクトのあるものは、研修後も印象に残るものです。</p> <p>このような印象に残るような名刺を作ることは個人的だということはもちろんですが、私は市全体として取り組み、作れないものかと考えるのです。</p> <p>是非、取り組んで大いに豊後大野市を宣伝PRしていくためにも必要と考えます。市内のジオサイトや四季折々の風景、市を代表するいろんなお祭り、イベント等の写真を市職員、議員、必要とする市民に提供できるように取り組めないものか。見解を伺います。</p>	市長	商工観光課長
2 DCキャンペーンの総括はどのように捉えているのか	<p>大分ディステーションキャンペーン、JRと大分県が大きなイベントを企画しました。豊後大野市もその企画にのり、それぞれの観光キャンペーンに取り組んできたところです。県下でもいろんな催し物があり、各地域で特色ある観光イベントとしてそれぞれ集客に知恵を出してきたものと考えます。その影響はどのように検証して感じているのか。キャンペーンの取組についての反省点、課題は何なのか。また、その後の豊後大野市の観光にどのように反映させていくのか。大分DCキャンペーンの総括と、これからの取組について伺います。</p>	市長	市長
3 市有財産の管理、運用について	<p>市有財産については、いろんな分野での財産が存在しています。合併前には各7町に有する財産をそれぞれ管理がされてきましたが、豊後大野市になり、しかも10年が過ぎ、職員は当時よりほぼ3分の1が退職した現状、管理は適正に行われているのか。運用できる分は、しっかり対応できているのか。管理、運用が外部委託されている市有財産もあると認識しています。それらを担当課職員がどれだけ把握しているのか。現状のあり方を伺います。</p> <p>① 市有林の管理、運用は。</p>	市長	財政課長

	② 市営住宅の管理、運用は。 ③ 市有地（駐車場等）の管理は。		
--	------------------------------------	--	--

4番 小野勇治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 観光に関する行政の在り方について	<p>平成26年10月末をもって解散した豊後大野市観光協会の運営については、特別監査の報告はその内容について誠にずさんである。補助金交付の立場にある市の責任をどうされたのか対応について伺う。</p> <p>① 解散に伴う清算はどのようにされたのか。その責任の在り方は。</p> <p>② 平成26年度以前の点検はどうされたのか。</p> <p>③ 里の旅公社にどう引き継がれたか伺う。</p> <p>④ DCキャンペーンは社会実験を含めて今後の豊後大野市の方向を占う一大イベントとして訴えられ、展開されたと思うが、その成果を伺う。</p> <p>⑤ 今後の観光行政について伺う。</p>	市長	市長

2番 川野優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 三重原周辺の悪臭問題について	市は悪臭に対する法的規制（規制地域の指定と規制基準の設定）をどのように考えているのか。	市長	市長
2 都市公園、大原総合公園の区域の見直しについて	市は現在、大原総合公園の一部削除に向けて手続きを進めているが、スポーツ振興の観点から妥当と言えるのか。	市長	建設課長

20番 小野泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 「共通番号(マイナンバー制度)」の実施について</p>	<p>① 共通番号制度については、まだ市民の認知度は低く、あまりよく理解されていないのが現状ではないかと思えます。今後の市民への周知にどのようにとりこんでいくのか。</p> <p>② 番号制度の導入により、行政機関・自治体等では個人の特定や個人に係る情報を効率的に実施できるようになりますが、一方、国民にとっては「個人情報不正に利用されているのでは」という不安もあります。そこで、番号法第27条では個人番号を保持する前までに、プライバシー保護に係るリスク対策を立てて国民に公表し、国民からの信頼確保を目的とした「特定個人情報保護評価」の実施を義務付けています。特定個人情報保護評価については、原則として業務システムの改修工程の中で、プログラミング作業の開始前までに実施することが定められているが本市はどのようになっているのか。</p> <p>③ 共通番号を含む個人情報は特定個人情報として厳格な保護が求められており、一つの個人番号でいくつもの関係機関につながることから情報漏えいが懸念されるが、市の情報セキュリティ対策や個人情報保護体制はどのようになっているのか。</p> <p>④ この共通番号制度は、本人確認手段として通知カードと個人番号カード交付申請書が、10月5日時点で住民票に記載されている住所に郵送されます。住民登録制度を基にした方式なので、番号を選択、あるいは拒否できない仕組みになっているが、個人番号カードの取得自体を義務、いわゆる強制としないで、申請方式(任意)としています。したがって、本市としては市民の自主性に任せるのか、それとも積極的に推進していくのか。</p> <p>⑤ 共通番号導入のメリット、デメリットをどのように把握しているのか。</p> <p>⑥ 個人番号カードに搭載されているICチップの活用により、自治体独自の利用が考えられるがどのようなことを考えているのか。</p> <p>⑦ この度の制度の導入に対する市長の見解をお伺いする。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>

6番 朝倉秀康 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 道の駅あさじの改修工事について	<p>中九州自動車道は2月15日、朝地ICまで開通し、道の駅あさじには連日来客が殺到し、土日や祝祭日には悲鳴をあげるほどの対応状況である。それも駐車場が狭く来客者の苦情にも応じきれないほどの盛況ぶりである。</p> <p>そこで、国土交通省との話合いはどのようになっているのか。交渉の経緯とその進捗状況について伺う。</p> <p>① 駐車場の拡幅は。 ② トイレの改修については。 ③ 大災害時の避難場所、また自衛隊の活動拠点としてのスペースは。 ④ 道の駅全体の面積が狭い。隣接地の購入については。</p>	市長	市長
2 原尻の滝から蝙蝠滝へのウォーキングコースの開設について	<p>豊後大野市には沈墮の滝、原尻の滝、そして国の天然記念物に指定されている蝙蝠滝の三大名瀑があるが、先の二つの滝は、既に世に知られているが、蝙蝠滝については、地元の人も行ったことがなく、よく知らないと言われるほどの秘境地にあり、しかも国の天然記念物と指定されながらまぼろしの滝とも言われるゆえんである。</p> <p>この滝の件については、平成26年第4回定例会で橋を架けて欲しいと要望した経緯があることから、改めて地元の人たちと話し合い、ウォーキングコースとして誘客を図ろうと計画しようとしている。</p> <p>コースは、道の駅原尻の滝から大久保を經由し、炭焼から蝙蝠滝を望み、帰りはパークゴルフを経て琵琶神社、草深野大地(原)から360度の絶景を眺め、年野を経て原尻の滝へと全長7.5kmの周回コースである。</p> <p>そこで、次の3点について市と地域の活性化につながることから、御支援をお願いしたい。</p> <p>① コース設置の内外へのPRについて ② コース上の標識類の整備について ③ 展望所の整備について</p>	市長	商工観光課長

15番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 第2次豊後大野市総合計画について	まちの将来像、「こんなまちにしたい」を実現するための3か条について伺う。	市長	市長
2 農業振興について	農業振興について、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の大筋合意における豊後大野市への今後の影響と対策について伺う。	市長	農業振興課長
3 有害鳥獣対策について	今後の有害鳥獣対策の強化について伺う。	市長	農林整備課長

19番 渡辺一文 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市においては百数十億円の基金は必要であるか。	① 基金をためることが、市民福祉の向上に直結していないのではないか。 ② 自主財源収入が多すぎて基金へまわすなら理解できるが。 ③ 市民サービスへまわすべきではないか。	市長	市長
2 小富士山中川公墓所について	保全寺山には、中川公第8代藩主の墓所がある。緒方町時代から整備の話があったが、現在の進捗状況について伺う。	教育委員長	教育長
3 平成27年度防災体制について	小富士地区の避難所については緒方小学校のみとなっているようだが、小富士地区民は緒方小学校までの道中が危険のため、大変である。市長の見解を伺う。	市長	総務課長
4 原尻の滝の周辺整備について	先日、滝マラソンが開催された。その際に参加者から、もっと食堂と宿泊所が欲しいとの要望を伺った。原尻の滝の周辺整備について、市長の見解を伺う。	市長	商工観光課長

16番 生野照雄 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 歴史ある消防団の現代社会に合った改革について</p>	<p>① 平成 21 年に連合消防団制から豊後大野市消防団に一本化になったが、団員の定数に対し実団員数の現状はどうなっているか伺う。 ② 消防団の組織再編について、現状と課題や今、取組をしなければならない方向性と問題点について伺う。 ③ 一朝有事の際に消防団と常備消防の連携について伺う。 ④ 消防団の処遇改善について伺う。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>
<p>2 日本一のおんせん県でありながら、豊後大野市は温泉が出ないと言われている。泉源掘削の調査はできないのか。</p>	<p>① 合併前に市内では、数か所温泉掘削がされておるが、その経過について伺う。 ② 市内に温泉資源確保のため、泉源掘削について伺う。 ③ 温泉の効能をいかした市民の健康維持、増進について伺う。</p>	<p>市長</p>	<p>①②地域創生課長 ③市民生活課長</p>